



# 入船だより

よこはましりつりりふねしょうがっこう  
 横浜市立入船小学校  
 こうちょう なかむら きみとし  
 校長 中村 公俊  
 がっこう  
 学校だより 10月号  
 れいわ ねん がつ にちほっこう  
 令和5年9月29日発行

## まるまる あき 〇〇の秋！

がっこうちょう なかむら きみとし  
 学校長 中村 公俊

夏の暑さも少しずつ収まり、秋の訪れを感じ始めている今日この頃です。この季節になると、様々な事柄を行いやすい気温になることから「〇〇の秋」とよく言われます。入船小学校の児童はまさに今、様々な秋を楽しんでいます。

毎週水曜日には読み聞かせ活動「お話玉手箱」が、保護者の方を中心にボランティア活動として行われています。読み聞かせが始まると、子どもたちは目と耳をぐっと前に集中し、時に笑いながら、時にうなずきながら物語に聞き入っています。「お話玉手箱」をきっかけに学校図書館へ行く機会や読書をする機会も増えているようです。「読書の秋」です。

7月号にも書かせていただきましたが、毎週火曜日は「ギネスに挑戦」しています。9月は中旬ころまで暑すぎて校庭での運動ができず、体育館を中心とした活動を行いました。各学年に分かれての「3分間長なわ」です。得意な子も不得意な子も力を合わせてなるべく多く跳べるよう、声をかけ合っかねばってしていました。結果は6年生が一番多く跳ぶことができました。しかし、どの学年もまだまだ回数を増やすことができそうです。たくさん練習してほしいと思います。「スポーツの秋」です。

7月の給食終了と同時に給食室の改修工事が始まりました。それに伴い、9月から子どもたちは担任の先生と一緒に各教室でお弁当を食べています。弁当に関しては、ご自宅から持ってきてもらうか、配達型弁当を注文してもらうかを保護者の方に委ねる形をとらせていただきました。教室の様子を見る限り、家からのお弁当と配達型弁当を食べる子は、ほぼ半々といったところです。配達型弁当は1か月先まで献立をネットで見られることから、親子で「この日は配達型、この日は家から。」と、相談しながら決めている方もいるようです。どちらのお弁当も子どもたちはもりもり食べています。「食欲の秋」です。

9月になり、校庭や道端にどんぐりを見つけることが多くなりました。子どもたちに朝会で「ドングリを見つけたら学校に持ってきてください。みんなで集めて1年生にプレゼントしましょう。」と呼びかけたところ、数週間でバケツいっぱいになりました。先日1年生に渡すと、目をきらきら輝かせながら「ありがとう。」と返事が返ってきました。さあ、ドングリを使って1年生は何をつくるのでしょうか。楽しみです。「実りの秋」です。

校庭の花壇にはまだ収穫前の野菜もあるようです。実りの秋はまだまだ続きそうです。過ごしやすいこの季節、各ご家庭の「〇〇の秋」を見つけてみるのはいかがでしょうか。

